

平成25年度 長期モニタリング計画 モニタリング項目 (案)

(評価者：海域ワーキンググループ)

モニタリング項目	No. ④ スケトウダラの資源状態の把握と評価 (TAC 設定に係る調査) No. ⑤ スケトウダラ産卵量調査		
モニタリング実施主体	No. ④ 水産庁 No. ⑤ 羅臼漁業協同組合、釧路水産試験場		
対応する評価項目	I 特異な生態系の生産性が維持されていること。 IV 遺産地域内海域における海洋生態系の保全と持続的な水産資源利用による安定的な漁業が両立されていること。		
モニタリング手法			
評価指標	No. ④ 資源水準・動向 No. ⑤ 卵分布量		
評価基準	No. ④ おおよそ登録時の資源状態を下回らないこと。 No. ⑤ 基準なし (自然環境等の変動を把握し、様々な施策の検討の際の基礎的な情報を収集するためのモニタリング)		
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 評価基準に適合		<input type="checkbox"/> 評価基準に非適合
	<input type="checkbox"/> 改善	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 悪化
	<p>【資源状態】 根室海峡では、日本の漁業における漁獲量や CPUE、漁獲物の年齢組成が情報として得られている。一方、隣接する海域におけるロシア漁船の操業や漁獲物については断片的な情報しか得られていない。 そのため、当該資源については既存の情報からは資源量の算定が困難である。そこで、根室海峡におけるスケトウダラの資源状態は、日本漁船による総漁獲量を用いて判断した。 1981～2012 年度の 32 年間の漁獲量の最大値 11.1 万トンと最小値 0.8 万トンの間を 3 等分して高・中・低水準とすると、2012 年度の漁獲量 1.3 万トンを低水準と判断した。また、動向は 2008～2012 年度の漁獲動向から横ばいと判断した。 漁獲量から判断した資源状態は、おおよそ登録時の資源状態を下回っていないことから、持続的に有効利用できる資源水準・動向であると評価できる。</p> <p>【産卵量】 羅臼漁業協同組合で実施している卵分布調査結果を見ると、2012 年度における採集卵数の最大値は 1,858 個であり、過去 2 番目に低かった前年度 (289 個) より大きく増加した。</p>		

平成25年度 長期モニタリング計画 モニタリング項目 (案)

今 後 の 方 針	<p>安定した漁業を持続的に維持していくためには、これ以上の資源減少を食い止めることを管理目標とし、漁業者による自主規制など資源保護への取り組みの協力も得ていく一方で、資源のモニタリングを継続していく必要がある。</p> <p>またスケトウダラ資源の保全のためには、学術的観点からの交流を含め、漁獲量などの漁業情報や資源状況などについて、日露両国における情報の共有化を図っていくことが必要である。</p>
-----------	--

<調査・モニタリングの結果>

【スケトウダラの資源状態の把握と評価 (根室海峡)】

○スケトウダラの漁獲の動向

漁獲量は、1980年代は増加傾向を示し、1989年度に最高の11.1万トンに達した後、急激に減少し、2000年度には1.0万トンを下回った。その後、漁獲量は0.7~0.9万トン台で推移した後、2008年度には再び1.0万トンを上回り、2011年度は2.0万トンに急増した。2012年度の漁獲量は1.3万トンであり、前年を下回った。

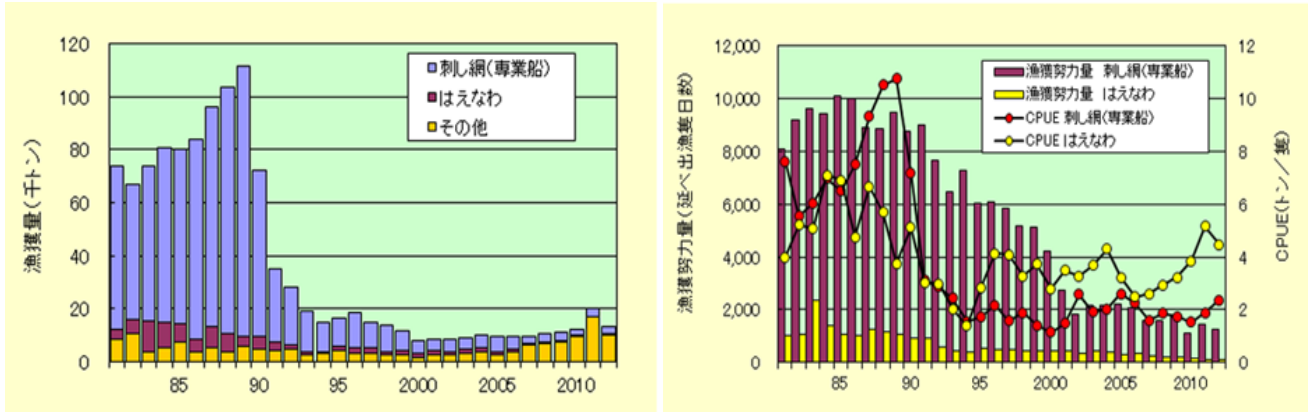


図1 スケトウダラの漁獲の動向

図出典：水産庁「平成25年度我が国周辺水域の資源評価 ダイジェスト版」

○資源状態

1981~2012年度の32年間の漁獲量の最大値11.1万トンと最小値0.8万トンの間を3等分して高・中・低水準とし、2012年度の漁獲量1.3万トンを低水準と判断した。また動向は2008~2012年度の漁獲動向から横ばいと判断した。なお、従来の主漁期である産卵期に行われている刺し網(專業船)およびはえなわの漁獲量とCPUEは、努力量の減少が見られるはえなわCPUEを除き近年5年間ではほぼ横ばい傾向にある。

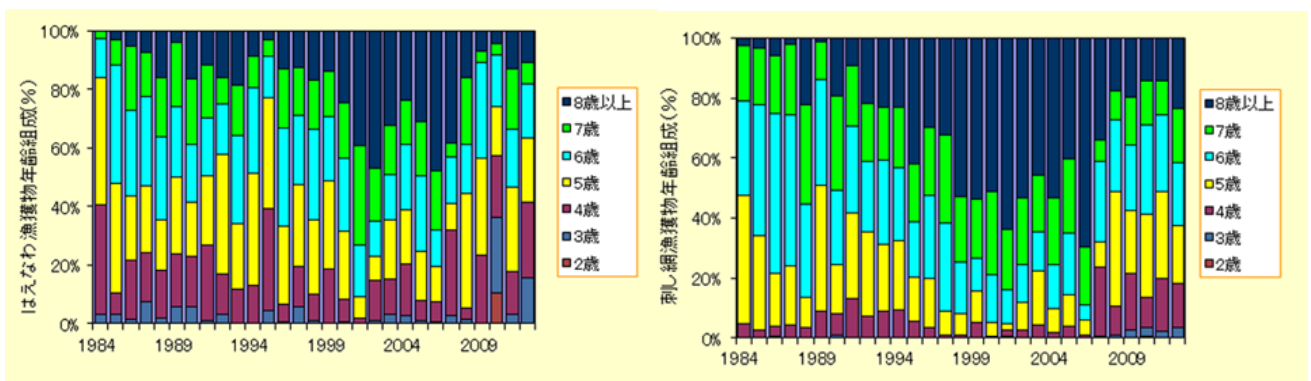


図2 スケトウダラ漁獲物の年齢組成

図出典：水産庁「平成25年度我が国周辺水域の資源評価 ダイジェスト版」

○資源の水準と動向

- ・総漁獲量で評価
- ・1980～2012年度の最大値と最低値の間を3等分し、各水準とする
- ・2012年度漁獲量は低位水準に該当
- ・動向は2008～2012年度の変化より、横ばい傾向と判断

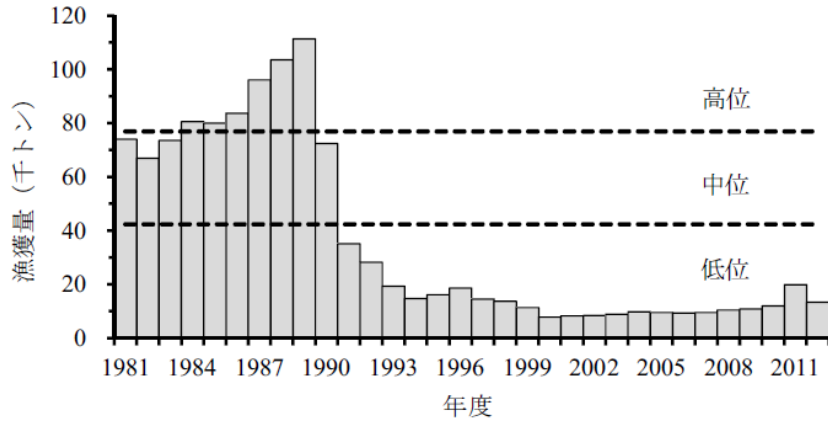


図3 スケトウダラ根室海峡の資源水準値

図出典：水産庁「平成25年度我が国周辺水域の資源評価 ダイジェスト版」

【スケトウダラ卵の分布量】

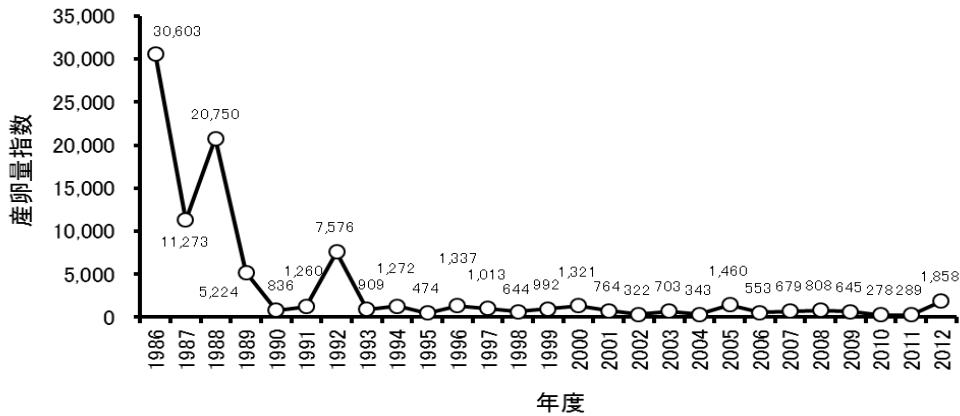


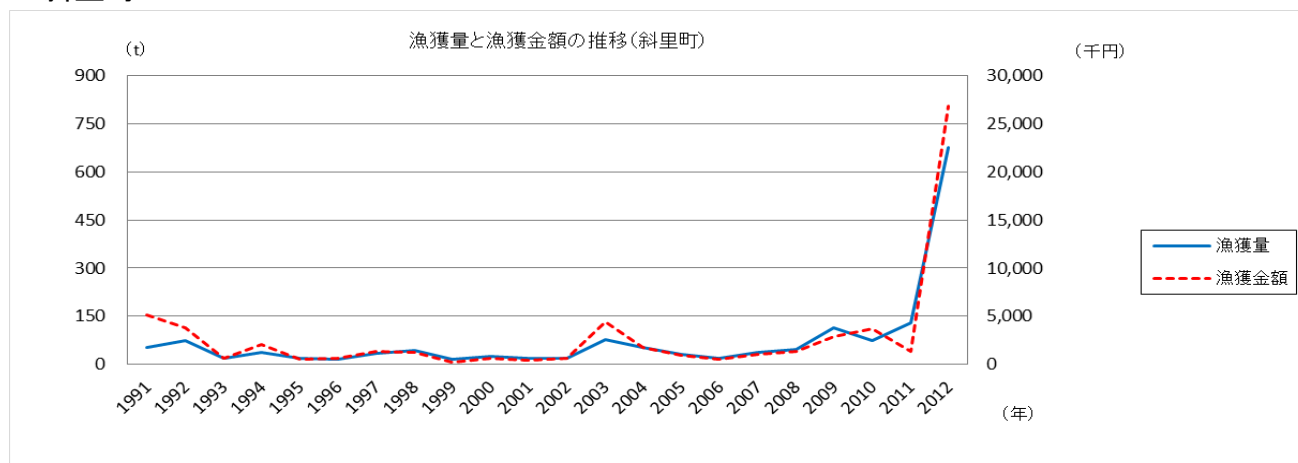
図4 根室海峡におけるスケトウダラ産卵量指数の経年変化

図出典：平成24年度道総研釧路水産試験場事業報告書

【参考データ】

斜里町及び羅臼町におけるスケトウダラ漁獲量と漁獲金額の推移

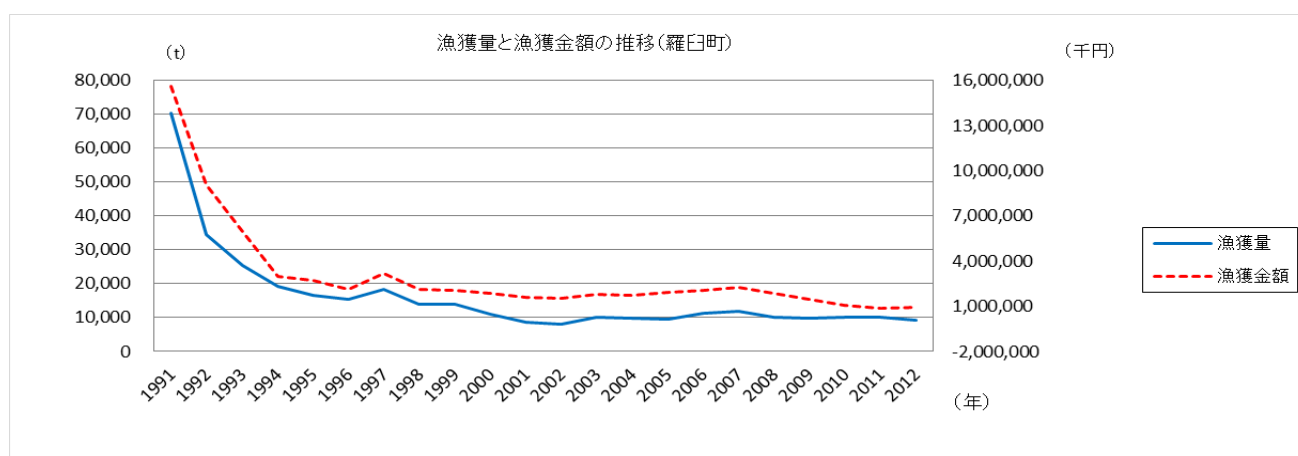
○斜里町



最近の推移

年	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
漁獲量(t)	20	76	53	32	19	37	48	113	74	130	675
漁獲金額(千円)	631	4,452	1,731	902	498	1,015	1,367	2,890	3,684	1,300	26,824

○羅臼町



最近の推移

年	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
漁獲量(t)	8,138	10,077	9,951	9,637	11,319	11,849	10,234	9,738	10,013	10,224	9,182
漁獲金額(千円)	1,501,825	1,785,192	1,739,470	1,898,460	2,034,491	2,293,993	1,843,351	1,461,925	1,072,082	856,242	930,026

図5 漁獲量と漁獲金額の推移(斜里町・羅臼町)

出典：北海道「北海道水産現勢」